

## アンケート結果 コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について

- 1 学校と地域との距離は近くなった（近くなっている。より近くなった。）と思うか。

|         | 回答数  | 割合    |
|---------|------|-------|
| はい      | 30 校 | 83.3% |
| いいえ     | 0 校  | 0%    |
| どちらでもない | 6 校  | 16.7% |
| 合計      | 36 校 | 100%  |

8割の学校が「学校と地域の距離が近くなった」と回答している。  
「どちらでもない」と回答している学校のうち、4校は以前から距離が近いと改め近くなったというわけではない、として「どちらでもない」としている。

- 2 学校の課題や悩みの改善や解決につながっていると思うか。

|     | 回答数  | 割合    |
|-----|------|-------|
| はい  | 35 校 | 97.2% |
| いいえ | 1 校  | 2.8%  |
| 合計  | 36 校 | 100%  |

- 3 コミュニティ・スクールについて得られた成果は。（3つまで選択可）

| 設問                                 | 回答数  | 割合    |
|------------------------------------|------|-------|
| 地域と協働した取り組みが組織的に行えるようになった。         | 23 校 | 63.9% |
| 保護者・地域による学校支援活動が活発になった。            | 20 校 | 55.6% |
| 学校・保護者・地域の関係が深まった。                 | 16 校 | 44.4% |
| 学校に対する保護者や地域の理解が深まった。              | 12 校 | 33.3% |
| 特色ある学校づくりが進んだ。                     | 11 校 | 30.6% |
| 教育課程の充実が図られた。                      | 6 校  | 16.7% |
| 子どもたちへの学習支援が充実した。                  | 6 校  | 16.7% |
| 校長のリーダーシップが向上した。                   | 3 校  | 8.3%  |
| 教職員の負担軽減が図られ、子どもと向き合う時間が増えた。       | 1 校  | 2.8%  |
| 教職員の意識改革が進んだ。                      | 1 校  | 2.8%  |
| いじめ・不登校・暴力行為等の生徒指導上の課題への対応に効果があった。 | 0 校  | 0.0%  |
| その他（※）                             | 1 校  | 2.8%  |

※その他の意見

- ・地域の方々が子どもたちのことを大切に思い、接してくれる。子どもたちもそれを感じている。

4 コミュニティ・スクールについての課題は。(3つまで選択可)

| 設問                           | 回答数  | 割合    |
|------------------------------|------|-------|
| 担当ではない教員の関心が低い。              | 17 校 | 47.2% |
| 委員として適切な人材の確保・選定に苦勞する。       | 14 校 | 38.9% |
| 教職員の多忙感が解消されない。              | 12 校 | 33.3% |
| 会議の日程調整・準備に苦勞する。             | 10 校 | 27.8% |
| 会議が形骸化してしまっている。              | 8 校  | 22.2% |
| 前年踏襲になりがちである。(前年踏襲にこだわっている。) | 8 校  | 22.2% |
| 活動費などの資金が十分ではない。             | 7 校  | 19.4% |
| 学校運営協議会の存在が知られていない。          | 7 校  | 19.4% |
| 委員以外の保護者や地域の協力を得にくい。         | 7 校  | 19.4% |
| 委員が負担感を感じている(ように見える)。        | 3 校  | 8.3%  |
| 会議の回数(多い、少ない等。詳細は(5)で回答)     | 1 校  | 2.8%  |
| 教育委員会によるサポートが得られない。          | 0 校  | 0.0%  |
| その他(※)                       | 1 校  | 2.8%  |

※その他の意見

- ・教育総務課を通さないと予算が使えず、使い勝手が悪い

5 年に何回会議を開いているか。

|          | 回答数  | 割合    |
|----------|------|-------|
| 3 回      | 19 校 | 52.8% |
| 4 回      | 13 校 | 36.1% |
| 5 回      | 1 校  | 2.8%  |
| 6 回      | 2 校  | 5.6%  |
| その他(8 回) | 1 校  | 2.8%  |
| 合計       | 36 校 | 100%  |

5 割の学校が、3 回の開催と回答している。

ただ、3 回・4 回と回答している学校も、部会や委員の中の代表が集まって行うなど、別途開催している学校が多々ある。

6 会議の回数は適切か。

|       | 回答数  | 割合    |
|-------|------|-------|
| 適切である | 30 校 | 83.3% |
| 少ない   | 6 校  | 16.7% |
| 多い    | 0 校  | 0.0%  |
| 合計    | 36 校 | 100%  |

7 地域学校協働活動が推進されていると思うか。

|       | 回答数  | 割合    |
|-------|------|-------|
| はい    | 25 校 | 69.5% |
| いいえ   | 3 校  | 8.3%  |
| わからない | 8 校  | 22.2% |
| 合計    | 36 校 | 100%  |